

レクチャーコンサート

# モーツァルト、 ベートーヴェンの 名曲をたずねて

～ 古典派を聴こう! ～

W.A. モーツァルト

オペラ『フィガロの結婚』K.492より 序曲

W.A. モーツァルト

フルートとハープのための協奏曲 ハ長調 K.299

L.v. ベートーヴェン

交響曲 第7番 イ長調 作品92

※都合により内容が変更となる場合がありますので予めご了承ください。

日時 2017年6月18日(日) 15:00 開演 (14:00 開場)

会場 京都府長岡京記念文化会館 (京都府長岡京市天神 4-1-1)

料金 大人 1,500円 大学生以下 1,000円 ※当日券 500円増

この公演は、京都府からの助成を受けて実施するもので入場料金が低額に設定されております。

チケット取扱 京都府長岡京記念文化会館窓口

電子チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード: 330-460)

長岡京市、向日市、大山崎町契約販売店

お問合せ 長岡京芸術劇場実行委員会事務局 075-955-5711 (京都府長岡京記念文化会館内)

〈出演〉

指揮



増井 信貴  
(京都市立芸術大学名誉教授)

フルート独奏



大嶋 義実  
(京都市立芸術大学教授)

ハーブ独奏



山本 真美

管弦楽



京芸フィルハーモニー  
(京都市立芸術大学音楽学部・大学院生/卒業生・修了生)

〈主催〉  
公益財団法人 京都府長岡京記念文化事業団  
長岡京芸術劇場実行委員会

〈共催〉  
長岡京市

〈協力〉  
公立大学法人 京都市立芸術大学  
京都市立芸術大学古典派音楽研究会

〈後援〉  
向日市教育委員会  
大山崎町教育委員会  
長岡中央商店街振興組合  
エフエム京都

〈協賛〉  
株式会社村田製作所  
株式会社椿本チエイン



## 出演者プロフィール

### 指揮 増井 信貴

桐朋学園大学指揮科卒業、同研究科修了。岡部守弘、斎藤秀雄、小澤征爾、秋山和慶、尾高忠明、F.フェラーラ、L.バーンスタインの各氏に師事。1978年タンゲルウッド音楽祭にスカラシップコンダクターとして参加。1982年パリ・オペラ座でオペラ上演に関わりつつ研鑽を積む。また1989年文化庁派遣在外研修員としてバイエルン国立歌劇場に留学し、ウォルフガング・サヴァリッシュ氏の助手として数多くのオペラ上演に参加した。1989年群馬交響楽団の指揮者に就任。1991年ウィーン木管アンサンブルと共演し、その様子はウィーンフィル創立150周年記念ドキュメンタリー番組「ウィーンはいつまでもかわらない」にとりあげられ全世界で放送された。1997年11月、ロストロポーヴィチ指揮新日本フィル定期演奏会で、プリテン「戦争レクイエム」の小オーケストラの指揮を務めた。また、1998年冬季長野オリンピック開会式での「第九」演奏においては、合唱とオーケストラをまとめる指揮者のひとりとして演奏に携わった。これまでにN響、都響、東フィル、東響、新日フィル、大フィル、京響、札響、九響、トーンキューンストラー、ブランデンブルクフィル等に客演するとともに、得意とするオペラではこれまでにドニゼッティ「イル・カンパネロ」の日本初演、文化庁主催「蝶々夫人」、北海道二期会「魔笛」「フィガロの結婚」「カヴァレリア・ルスティカーナ」を指揮。また、NHKテレビへの出演やサイトウ・キネン・オーケストラのヨーロッパ公演に副指揮者として参加するなど、シンフォニー、オペラの両面で精力的な活動を続けている。現在、京都市立芸術大学名誉教授、東京音楽大学教授、洗足学園音楽大学客員教授。

### フルート独奏 大嶋 義実

プラハ放送交響楽団首席フルート奏者、群馬交響楽団第一フルート奏者を経て、現在京都市立芸術大学・大学院教授、音楽学部長。京都子どもの音楽教室室長を兼務している。1981年京都市立芸術大学卒業後、1984年ウィーン国立音楽大学を最優秀を得て卒業。日本音楽コンクール入選、日本管打楽器コンクール第3位、京都市芸術新人賞、藤堂音楽賞他を受賞。ソリストとして国内はもとよりウィーン、プラハ、フィレンツェ等欧米各都市において毎年公演を行い、プラハ響、ヤナーチェクフィル、ビルゼン放送響、カルロヴィ・ヴァリ響、群響、京響等オーケストラとの協演も数多い。1994年、95年にはスロヴァキア室内合奏団、97年にはスーク室内オーケストラのソリストとしてヨゼフ・スーク氏らと共に日本ツアーに同行。同氏とはプラハでも共演を重ねた。「ヤナーチェクの5月国際音楽祭」への出演をかわきりに1998年には日本人フルーティストとして初めて「プラハの春国際音楽祭」より招待を受け、その後「モラヴィアの秋国際音楽祭」、「スメタナ国際音楽祭」、「ラヴェッロ音楽祭」等各国のフェスティバルに出演。近年は中国・韓国・台湾等においても活発な活動を展開している。その演奏はチェコ国営放送、NHKをはじめとする各国のテレビ・ラジオで度々放送され、CD録音も13枚を数える。2008年にリリースされた《モーツァルト・フルート四重奏、協奏曲集》は「モーツァルト信奉者たちを統合するための全てを備えている」と仏ディアパソン誌上で評される等、日本・ヨーロッパの主要音楽誌において高い評価を得た。2011年「音楽力の高まる17の『なに?』」を出版。コブレツ国際音楽週間他、欧米・アジアの各国でマスタークラス行う他、ヤナーチェク国際コンクール、日本音楽コンクール等の審査員も務める。

### ハープ独奏 山本 真美

京都府出身。仁愛女子高等学校音楽科を経て大阪音楽大学ハープ科卒業。ハープを雨田光示、佐藤よしみ、海川佳代子、三浦由美子の各氏に師事。テレマン室内管弦楽団・関西フィルハーモニー管弦楽団等との協演や一流ソリストたちと共演その他で活躍。大学在学中からソリストとして台湾公演に参加。オランダ国際ハープ週間、中国への関西訪華芸術団として演奏旅行にも参加する。福井ハープ音楽作曲コンクール演奏者部門入賞。フルート京都市立芸術大学教授大嶋義実氏、ヴィオラ元ベルリン市立歌劇場管弦楽団首席クロード・ルローン氏と「トリオ・クロード」を結成し国内での演奏活動を行う。ウィーン音楽大学フルート科教授、ウィーンフォルクスオーパー首席フルート奏者ハンスゲオルグ・シュマイザー氏との演奏活動を過去7回国内各地で行う。平成21年福井県文化奨励賞受賞。これまでにCD『カジルダファンタジー』（フルート 仁愛短期大学音楽科教授 大久保功治）、『哀愁の三重奏』（フルート 京都市立芸術大学教授 大嶋義実、ヴィオラ 元ベルリン市立歌劇場管弦楽団首席 クロード・ルローン）、『賛美の歌』（フルート アンサンブル金沢首席フルート奏者 岡本えり子）をリリースしている。現在、福井県勝山市に在住し、県内外において、オーケストラ・室内楽・ソロといった幅広い音楽活動を行う。日本ハープ協会北陸支部副支部長。

## リハーサル見学会のお知らせ

小・中学生を対象に前日におこなわれるリハーサルを公開します。  
演奏会のリハーサルがどのように行われているのか、普段は見る  
ことのできない舞台の裏側を覗いてみませんか？

- ◆日時 2017年6月17日(土) 15:30~17:00
- ◆対象 小学生・中学生
- ◆会場 京都府長岡京記念文化会館
- ◆参加費 無料(要申込)

【お問い合わせ・お申し込み】

京都府長岡京記念文化会館 電話 075-955-5711 (9:00~17:00 /月曜定休)